

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和07年12月23日	
計画の名称	鶴岡市における水の防災・安全対策の実現計画（防災・安全）																
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	鶴岡市																
計画の目標	下水道ストックマネジメント計画に基づき、安全・安心な市民生活環境を維持する。																
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		5,353	A	5,353	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	処理施設における今後5年間の改築実施計画に基づく健全度達成率を0%から100%に増加させる。			
	処理施設における施設健全度達成率	0%	60%	100%
	各年度末まで改築の完了した設備数／5年間で改築実施計画の設備数（中分類）（箇所）			
2	管路施設における今後5年間の改築実施計画に基づく健全度達成率を0%から100%に増加させる。			
	管路施設における施設健全度達成率	0%	60%	100%
	各年度末まで改築の完了した事業量（km）／5年間で改築実施計画の事業量（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	鶴岡浄化センター 老朽 化対策（水処理施設）	機械・電気等：ＯＤ等改築	鶴岡市						1,320		策定済
	A07-002	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	鶴岡浄化センター 老朽 化対策（汚泥処理施設）	機械・電気等：ＯＤ等改築	鶴岡市						1,200		策定済
	A07-003	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	鶴岡浄化センター 地震 対策	管理棟・水処理施設・汚泥処 理施設等耐震化	鶴岡市						500		策定済
	A07-004	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	ポンプ 場	改築	新形中継ポンプ場 老朽 化対策（揚水施設）	機械・電気等：主ポンプ・沈 砂池等改築	鶴岡市						400		-
	A07-005	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	温海浄化センター 老朽 化対策（水処理施設）	機械・電気等：ＯＤ等改築	鶴岡市						370		-
A07-006	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	羽黒浄化センター 老朽 化対策（水処理施設）	機械・電気等：ＯＤ等改築	鶴岡市						100		-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠（ 汚水）	改築	汚水幹線枝線 老朽化対 策	調査検討計画、管路施設改築	鶴岡市						774		策定済
	A07-008	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠（ 汚水）	改築	汚水幹線枝線 地震対策	調査検討計画、管路施設耐震 化	鶴岡市						235		策定済
	A07-009	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠（ 汚水）	-	ストックマネジメント計 画に基づく基礎調査	点検調査・検討計画等	鶴岡市						224		策定済
	A07-010	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	鶴岡浄化センター他5施設 耐水化	耐水化計画策定、耐水化	鶴岡市						150		未策定
	A07-011	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処 理場	改築	鼠ヶ関浄化センター 老 朽化対策（水処理施設）	機械・電気等：OD等 建築・ 建築電気設備等改築	鶴岡市						30		策定済
A07-012	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	ポンプ 場	改築	新形中継ポンプ場 地震 対策	ポンプ棟耐震化	鶴岡市						50		策定済	
										小計						5,353			

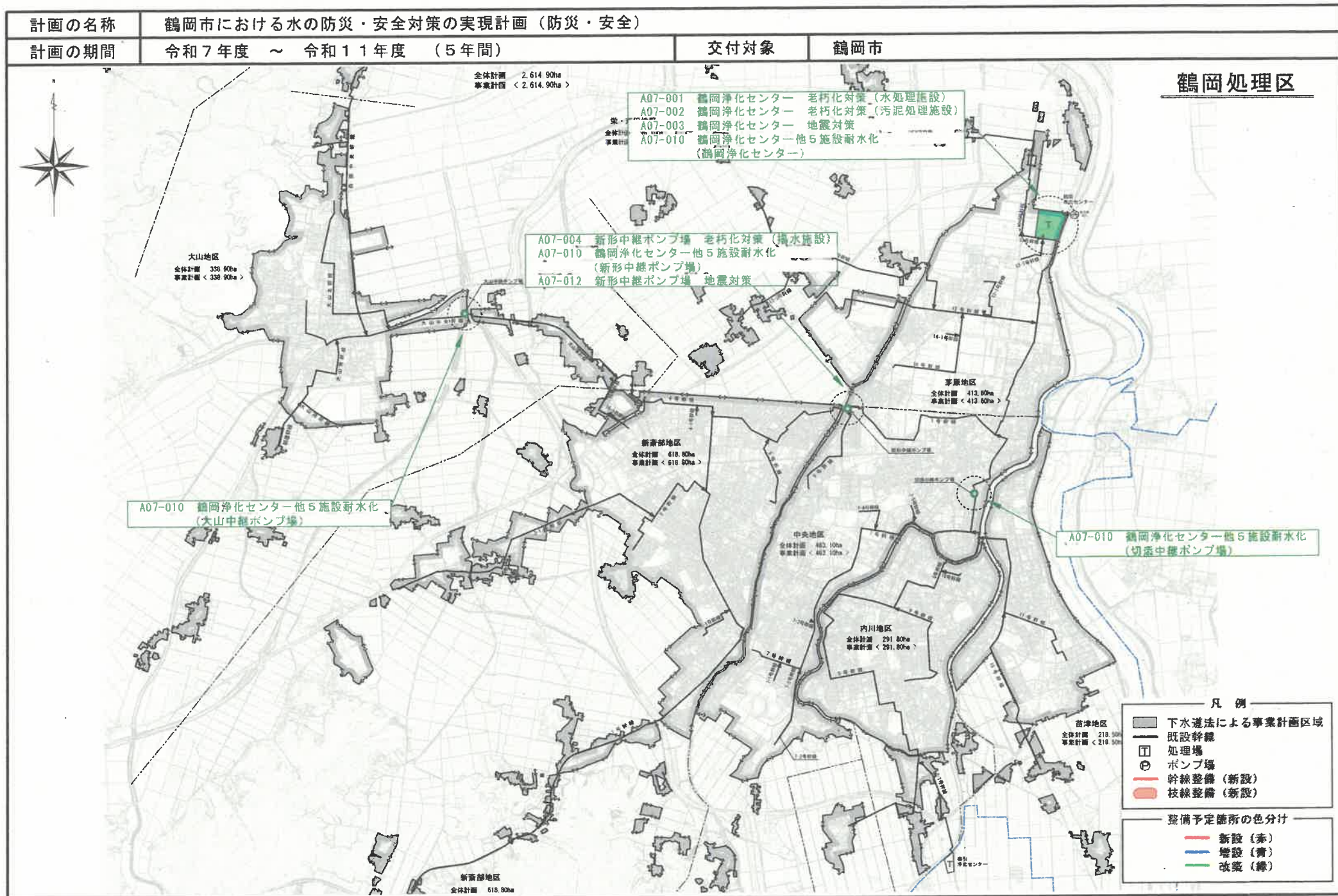
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						5,353		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

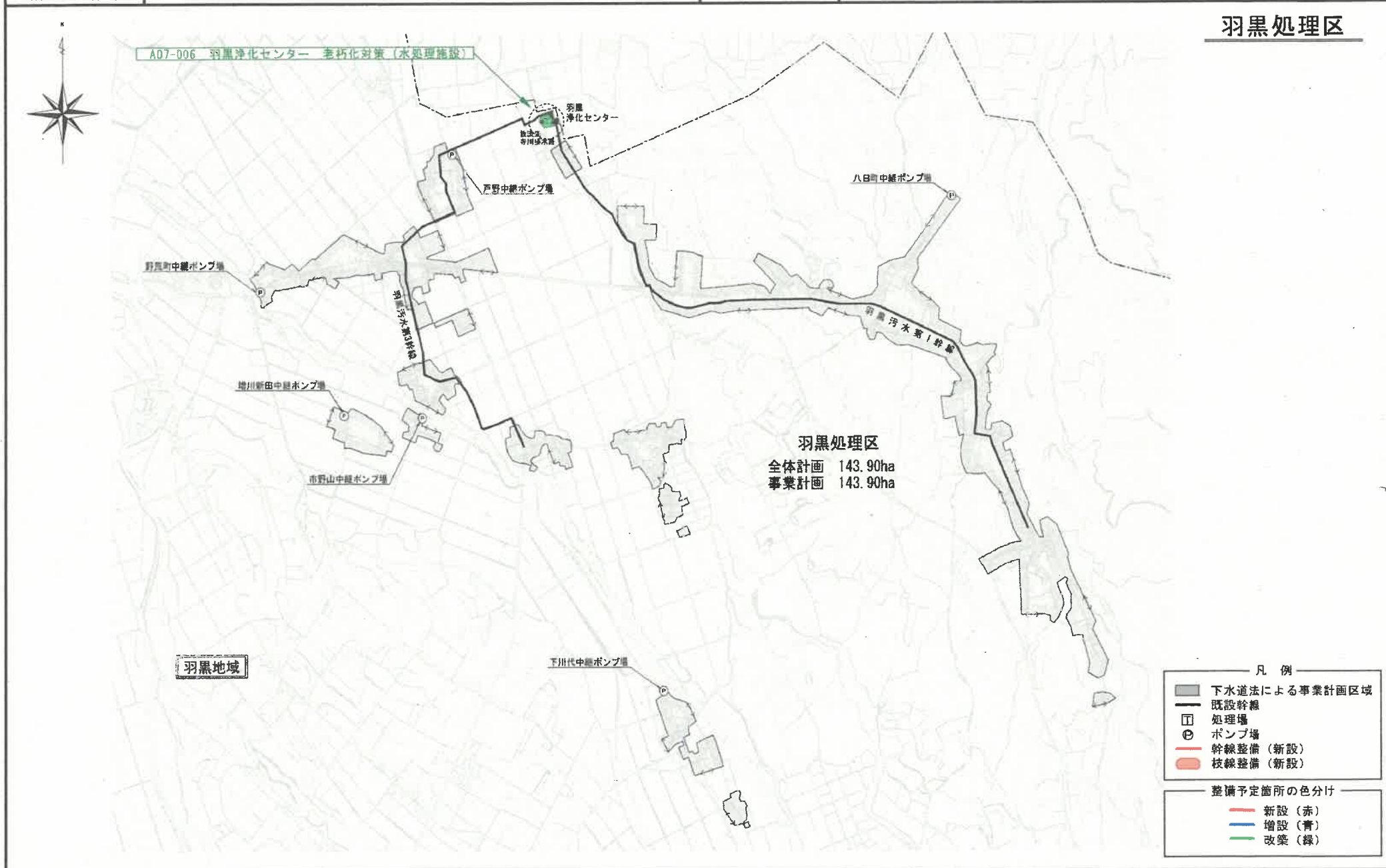
	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

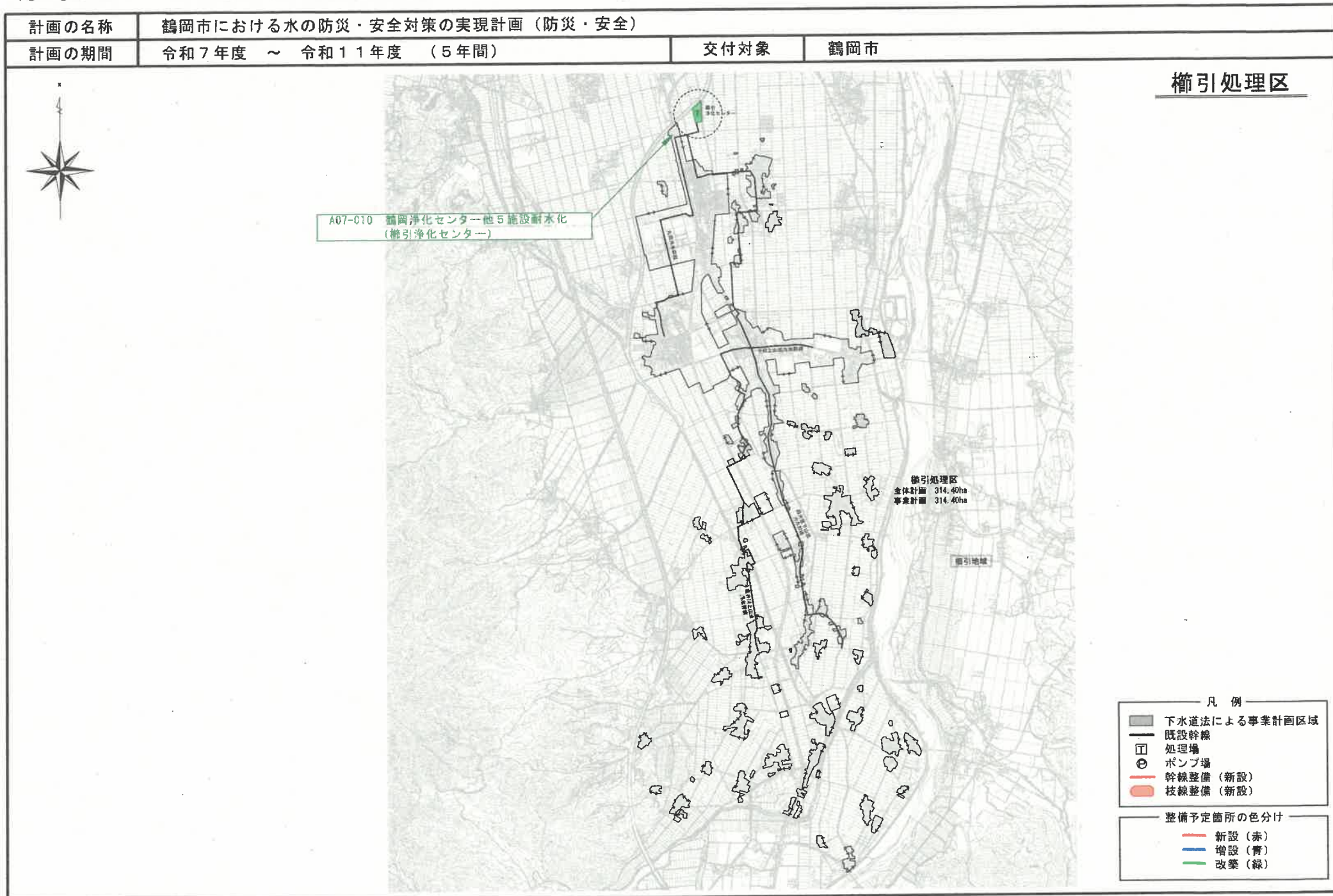


(参考図面) 社会資本整備総合交付金

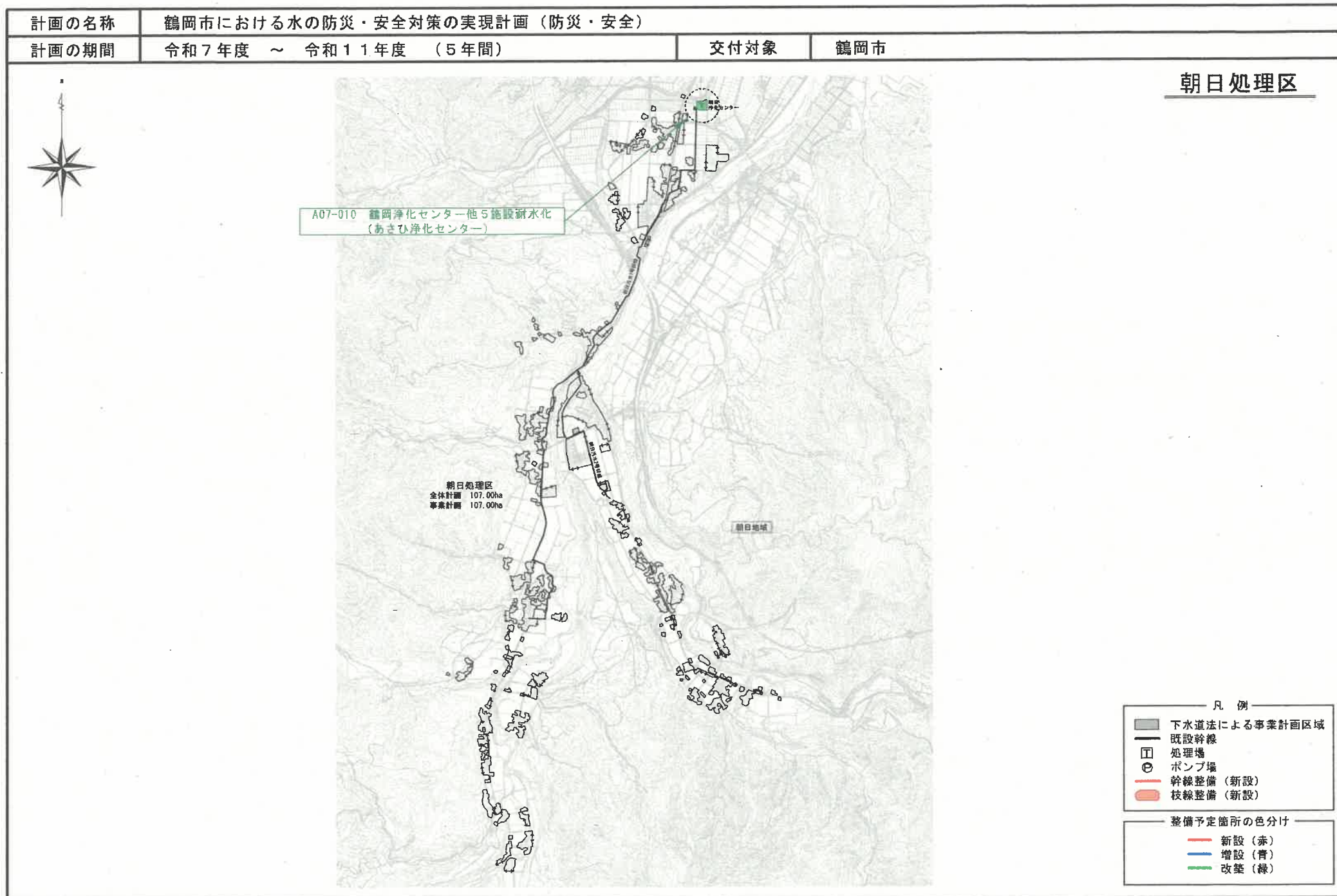
計画の名称	鶴岡市における水の防災・安全対策の実現計画（防災・安全）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	鶴岡市



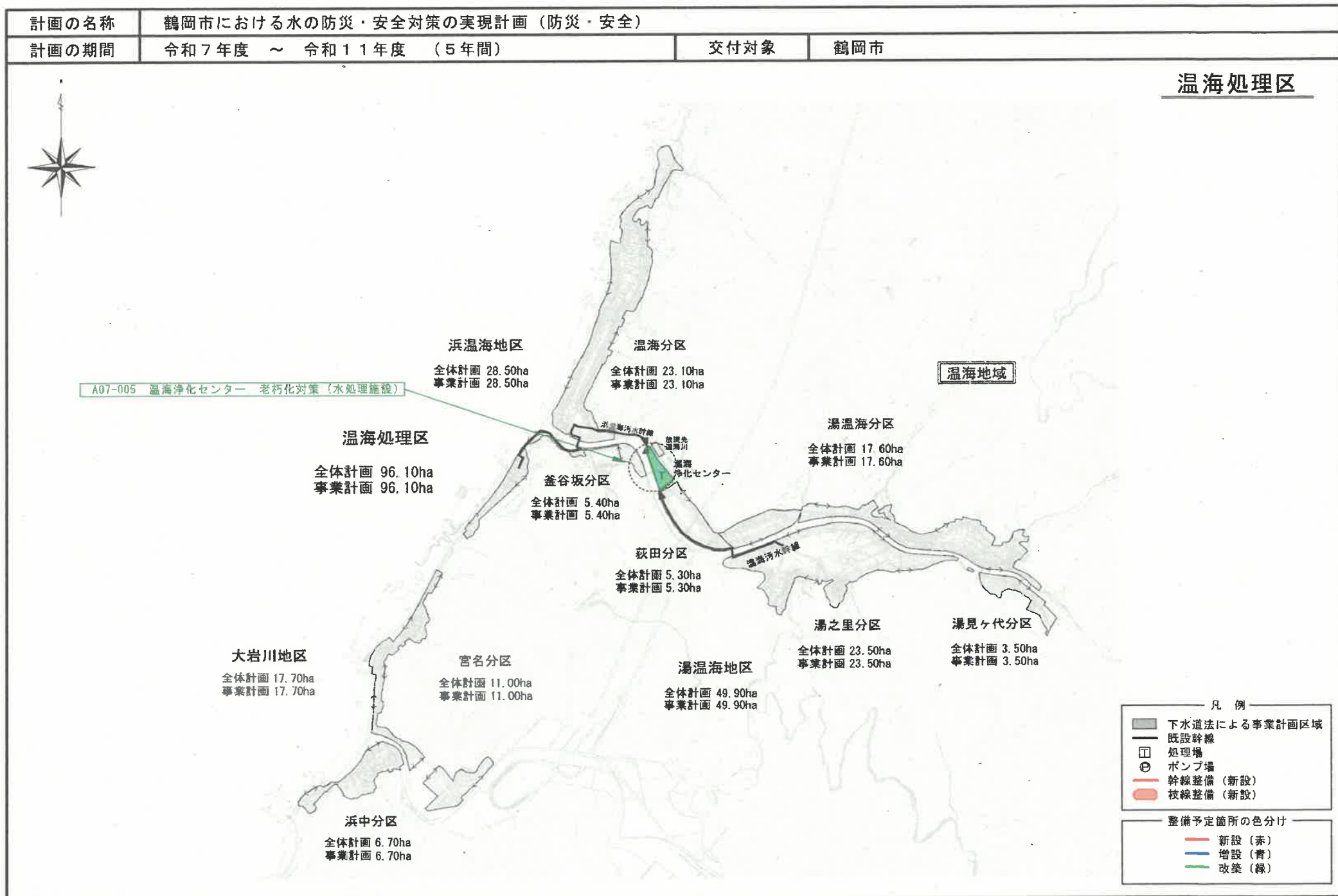
(参考図面) 社会資本整備総合交付金



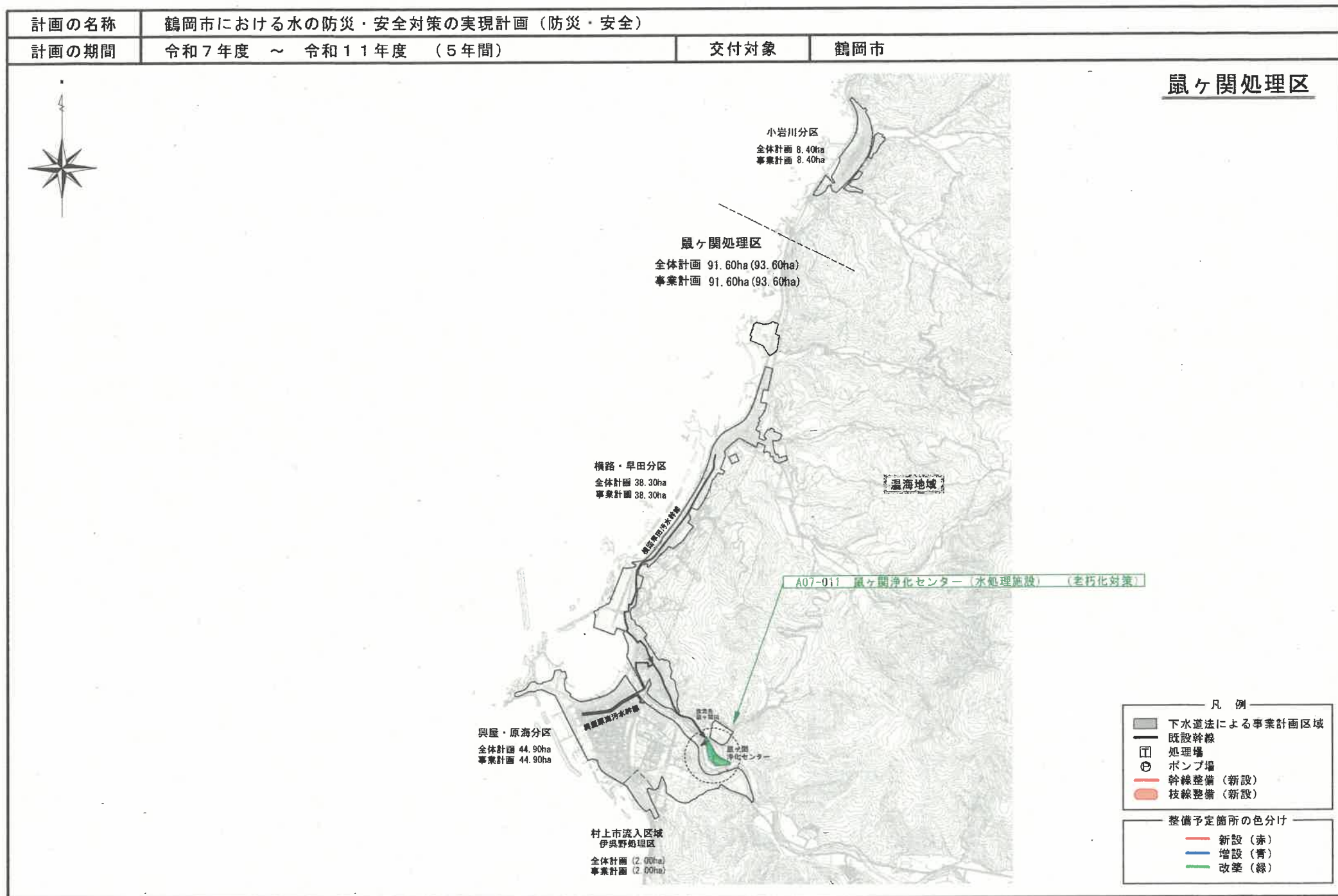
(参考図面) 社会資本整備総合交付金



(参考図面) 社会資本整備総合交付金



(参考図面) 社会資本整備総合交付金



小岩川分区
全体計画 8.40ha
事業計画 8.40ha

鼠ヶ関処理区
全体計画 91.60ha (93.60ha)
事業計画 91.60ha (93.60ha)

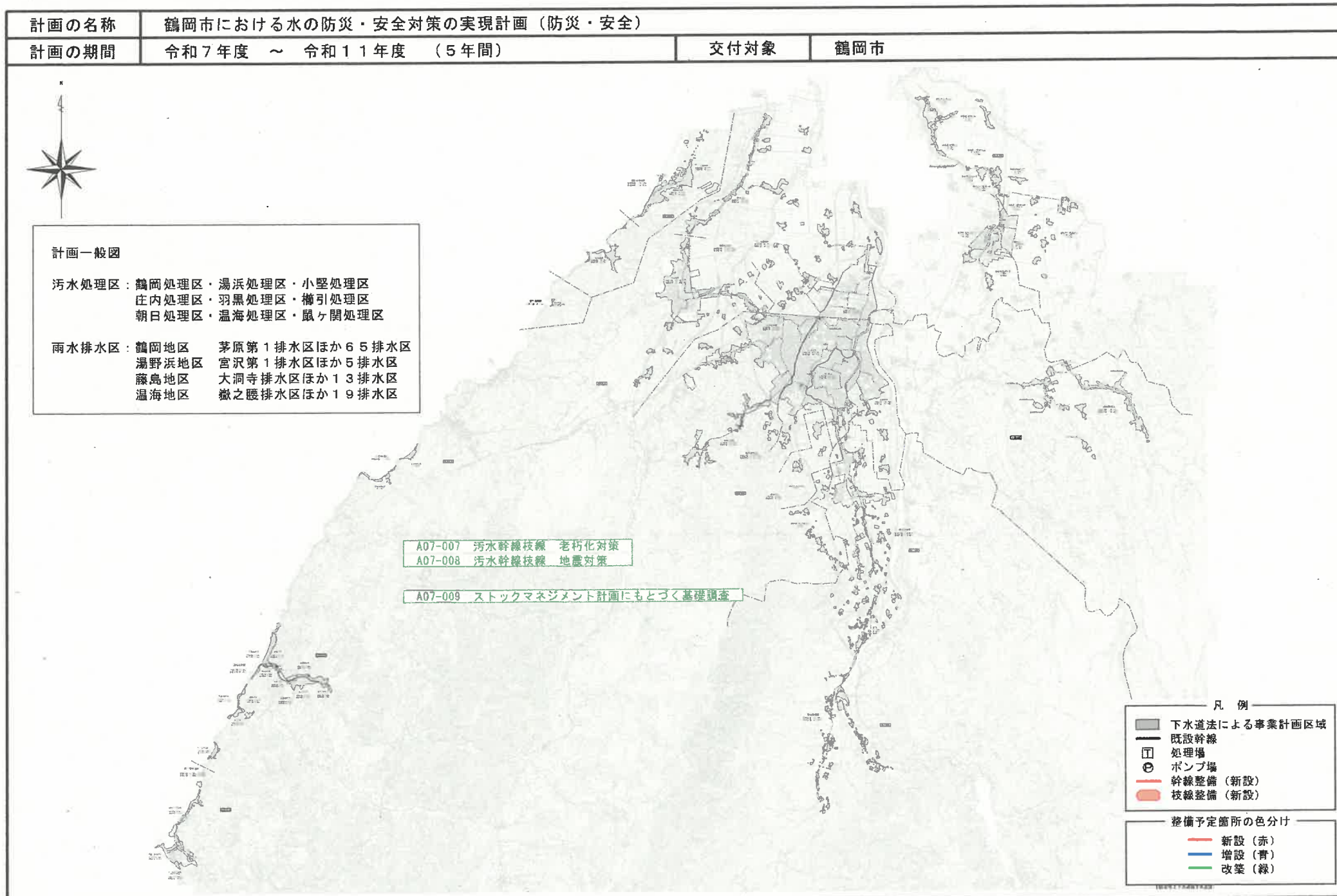
横路・早田分区
全体計画 38.30ha
事業計画 38.30ha

奥屋・原海分区
全体計画 44.90ha
事業計画 44.90ha

村上市流入区域
伊奥野処理区
全体計画 (2.00ha)
事業計画 (2.00ha)

A07-011 鼠ヶ関浄化センター（水処理施設）（老朽化対策）

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



整備計画変更理由書

鶴岡市

○変更理由

改築事業における実施期間及び事業費の精査により、事業計画の変更を行うため、全体事業費合計4,729百万円を5,353百万円に増額し、実施期間を見直しする。

○変更内容

要素事業番号	要素事業名	要素事業の新設・削除・変更	変更内容・事業内容(具体的に記載してください)
A07-002	鶴岡浄化センター 老朽化対策(汚泥処理施設)	変更	下水道ストックマネジメント計画に基づく鶴岡浄化センターの汚泥処理施設の改築・更新について全体事業費777百万円を1,200百万円に増額する。
A07-003	鶴岡浄化センター 地震対策	変更	鶴岡浄化センターの管理棟耐震実施設計に基づき、鶴岡浄化センターの耐震化全体事業費420百万円を500百万円に増額する。
A07-004	新形中継ポンプ場 老朽化対策(揚水施設)	変更	下水道ストックマネジメント計画に基づく新形中継ポンプ場の施設の老朽化対策について全体事業費309百万円を400百万円に増額する。実施期間R7～R8からR7～R11に変更する。
A07-006	羽黒浄化センター 老朽化対策(水処理施設)	変更	下水道ストックマネジメント計画に基づく羽黒浄化センターの施設の老朽化対策について実施期間をR10～R11をR8～R11に変更する。
A07-010	鶴岡浄化センター他5施設耐水化	変更	耐水化計画策定に伴い、耐水化実施設計及び耐水化工事について実施期間をR7～R10をR7～R11に変更する。
A07-011	鼠ヶ関浄化センター 老朽化対策(水処理施設)	変更	下水道ストックマネジメント計画に基づく鼠ヶ関浄化センターの水処理施設の改築・更新について実施期間R7をR7～R8に変更する。
A07-012	新形中継ポンプ場 地震対策	変更	下水道ストックマネジメント計画に基づく新形中継ポンプ場の施設の老朽化対策について全体事業費20百万円を50百万円に増額する。実施期間をR7からR7～R8に変更する。
その他変更箇所			
変更項目		変更内容	

事前評価チェックシート

計画の名称： 鶴岡市における水の防災・安全対策の実現計画（防災・安全）

[illegible]